

Aさんから今朝、嬉しい嬉しいファックスが届きました。

「Aさんの息子さん、ほんとうによかったね。よかったよかった、ほんとうにありがとう。」と、息子さんの喜びの波動が私の手を動かしています。

ファックスの内容

息子が本音を語ってくれました。

息子が田池先生との出会いをととても喜んでいます。私達家族は田池先生にお会いしていなかったら、今頃家族崩壊です。自分勝手に、自分の思い通りに生きてきた親子夫婦です。形を見れば、世間一般にごく普通の幸せな家族に見えたと思います。でも、心の中は誰もが淋しく満たされていませんでした。もし田池先生にお会いしていなかったら、今頃私達家族はどんな生き方をしているだろうと・・・思います。今テレビに映っている事件そのものを私達が起こしているのではないだろうかと、私達親子夫婦の姿そのままを見せられているような気がします。

息子が初めて本音を私達夫婦に語ってくれました。「お父とおかあんが田池先生に出会い、心の勉強をしていなかったら、俺はきっとバスジャックの少年と同じ事件を起こしたかもしれない。俺はお父とおかあんが田池先生に出会えセミナーに行って勉強をして心を見てくれたからこそ今の俺がいると思う。田池先生に俺は感謝している。俺のような人間でさえ人の心の痛み痛みがやっと分かるようになった。今までは、自分さえよければいい、人のことなどどうでもいいと、冷たく人を蹴落とし、人を信じられない人間になっていた。でも今は自分自身に少し優しくなってきた。突っ張ってきた俺のような人間は誰にも受け入れてもらえないと自分で自分を冷たく見捨ててきた。淋しかった。弱さを見抜かれまいと、強い自分を表わしてきた。突っ張って生きる苦しさにとやっと気付けた。素直に生きよう、落ちる所まで落ちた自分にこれ以上守るものがないと思ったらとても気が楽になった。お父のように自分を立派だと誇ってきた人が、今はあの厳しく人を支配してきたお父が変わった。優しくなった。俺はお父とおかあんを見

ていて今までと違う二人を感じた。僕にあれだけ執着していた心が少しずつ離れていくのを感じながら、何だかとても心が軽くなり、嬉しくなってきた。あれだけ一つのことにこだわり執着していたお父が何も言わなくなった。いつの日か僕の心は固く縛られていたヒモがプツンと切れていた。人を憎む心、恨む心、呪う心、戦う心があまり出なくなった。自分でも信じられない。あれほどカツとなってケンカ早い俺の心に争う心が出なくなった。なぜだろうと、、自分の心を見て反省したことの無い俺が心を見ていた。自分ではまだはっきりわからない。でも嬉しい。喜びが溢れてくる。僕の言いたいのは田池先生に一言「有難うございました。お父とおかあんが優しくなり嬉しいです。田池先生、本当に有難うございました。」

私達夫婦は、こんなに息子がこの勉強をさせていただいていること、田池先生にお会いできたことを喜んでいただけませんでした。やっと心を開いて素直に話してくれた息子にありがとうございます。そしてこうして夫婦で勉強させて頂けますこと最高の喜びです。

田池先生本当に有難うございました。